

みんなの労働組合

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合
 名古屋市熱田区沢下町 9-7
 労働会館東館 3F
 TEL052-871-5433
 FAX052-871-5618
 388 2025年11月号
 発行人 竹内 創
 URL <http://www.airoren.gr.jp>

2025 秋季年末闘争全国統一行動
 秋の愛労連地域総行動
 日時 11月6日(木) 7:30～
 場所 県内各地や駅前など
 内容 ティッシュ・ビラ配布、要請行動、学習会など
 (日時場所内容など詳細は地域により異なります)

仲間を増やして要求実現へ 「対話と学びあい」で労働組合を強く大きく

愛労連は、「対話と学びあい」推進、仲間増やし集中期間(11月～2月)にとりくみます。要求実現のために「対話と学びあい」を推進して、一緒にたたかう仲間を増やします。その力を2026国民春闘につなげ、すべての労働者の大幅賃上げをめざします。

一人一人に寄り添う 「濃厚対話」

愛労連は9月25日、労働会館にて「愛労連秋の仲間ふやし学習会」を開催し25人が参加しました。愛高教書記次長の松本陵子さんを講師に迎え、「対話と学びあい」の実践から、愛高教組織を強く大きく」と題した講演を聞きました。



「対話」とは「傾聴」し寄り添うこと

「対話」とは「説得すること」とは違い、相手の話を「傾聴」し、相手の思いや願いを「一緒に考える」ことであるという考えのもと、相手に寄り添って会話を重ねることを「濃厚対話」と名付け奮闘していることが話されました。

「濃厚対話」は、同じ人に対して何回かに分けて対話を積み重ねること。一方的に「組合に入ろう」と誘うのではなく「濃厚に「傾聴し」「対話する」ことが大切と訴えられました。

講演する松本書記次長

未加入者34人へ濃厚対話重ね4人が加入へ

全国から障害児教育にかかわる人が800人参加した交流会へ、愛知から未加入者が34人参加してくれた際には、集会が終わってからがスタートと、未加入者への「濃厚対話」を粘り強く続け、4人の組合加入につながりました。

「仲間ふやし学習会」は、10月23日には全医労豊橋前書記長の石川淳子さんの講演「労働組合は家族です」対話が仲間のチカラをアップに変える」を開催するなど、今後も多彩なとりくみを計画しています。

全員参加の組合活動へ 学びとロールプレ実践

愛知県医労連は9月20日、組織の強化拡大にむけた学習会「ユニオンセミナー」を開催し26人が参加し、全労連の名取学常任幹事を講師に迎え「対話と学びあいスキル」と題しグループワークを織り交ぜながら学びました。全員参加型の組合活動と組織拡大にむけて、ポイントを踏まえた話し方など、ロールプレイなどにもとりくみました。

た。セミナー後、金山総合駅前前で署名・宣伝行動をおこない、30分で62筆の署名が集まりました。



グループワークでじっくり交流

労働組合の楽しさ、みんなまで広げよう 第32回サマーセミナーin富士に50人が参加

第32回サマーセミナーin富士が9月13日から15日に、静岡県富士市で開催され、全体で50人、うち愛知からは10人が参加しました。

1日目は自己紹介とグループ紹介フライヤーづくり、バーベキューでの夕食交流会。2日目は富士山や牧場見学など4つの分科会に別れて散策交流し、分科会の報告をWeb上のチラシなどを作成するアプリ「Canvasa」を使って作成、夕食交流会で紹介しあいました。3日目は「戦争、ダメゼッタイ！平和がイイねー」みんなの平和と盛り上げました。

今年、静岡県富士市で開催し、沖縄平和ツアーや原水爆禁止世界大会などの参加者からの感想や平和への思いを聞きまし。後半はグループ交流をおこない、平和について語り合い、「平和はみんなの要求。もっとカシユアルに平和について話したり機会をもつたい」など前向きな発言が多数出ました。

「関わることの少ない他業種の組合員との交流ができて良かった」などの感想が寄せられ、来年の石川開催へつなげようとして盛り上げました。



今年の経験を来年のサマセミ・各県・単産・単組へつなげようと盛り上げ

みんなで盛り上げよう!
 第70回 はたらく女性の中央集会在愛知

ジェンダー平等と公平な社会を私たちの手で人権が守られ、国際水準で安心して働きたい戦後80年、憲法いかし、いのち、平和を守ろう

11月29日(土) 13時30分～16時30分
 分科会(平和・CEDAW・非正規・地域運動) / 労働会館
 見学分科会(市政資料館・名古屋城)

11月30日(日) 10時30分～13時00分 / ウィルあいち
 全体会「戦後80年、ジェンダー平等で暴力のない社会へ」
 ～司法の現場から～
 講師 岡村晴美さん(弁護士)
 文化行事 愛知教職員合唱団きぼう

主催 第70回はたらく女性の中央集実行委員会・愛知県実行委員会

オンライン参加も可能です

集会詳細チラシはこちら

今年の夏は暑くて長く、最近ようやく秋の訪れを感じるようになった▼最低賃金の改定も今年は様相が違い、発効日が遅くなっている。特に、引き上げ額80円と全国で最も高い秋田県は、全国で最も遅い3月31日が発効日となった。そのため、年間の実質引き上げ額は半分の40円という試算もあり、中賃目安を24円も下回る事になる。特に最賃近傍の時給で働く非正規労働者は、賃上げ・最賃改定が物価高騰に追い付かず、元々苦しい暮らしがさらに厳しくなっており、「今すぐ」賃金の大幅引き上げが必要だ▼中小・零細企業の経営を考慮するなら、その対策は発効日を先送りするのではなく、経営支援策を充実させることが必要だ。岩手県の物価高騰対策賃上げ支援金は、昨年で労働者数1・3倍、金額1・5倍と効果が出ている。自治体でも賃上げ支援がとりくまれているが、自治体任せではなく政府が責任を持って対策を拡充させるべきだ▼時給の改定・引き上げは各事業所で任意に実施できる。発効日に合わせる必要はない。月給者も含む全ての労働者に「一律で今すぐ」最賃改定額を上回る賃上げを要求したい。(W)



参院選挙後の激変する求められる新懇運



あいち大行進



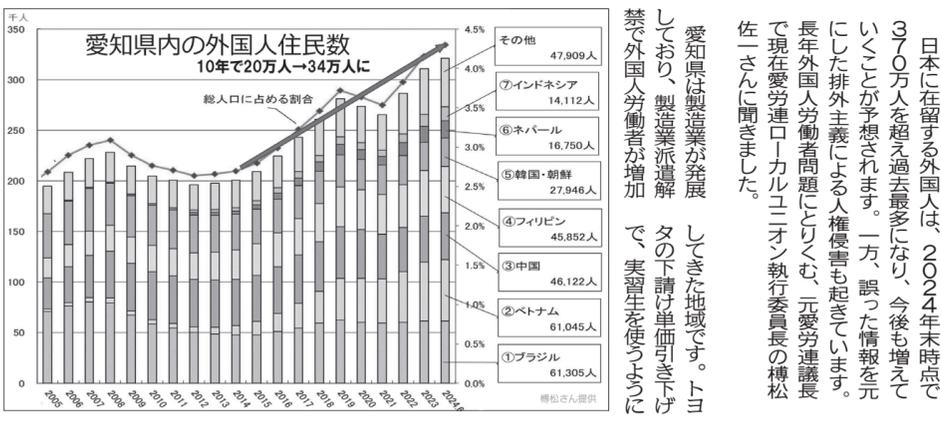
能登半島地震・豪雨災害第12次ボランティアに46人が参加



名張毒ぶどう酒事件、奥西勝さんの無念の獄死から10年の名古屋駅宣伝を実施

みんなのとどろき お寄せください

外国人も共に良い社会をめざす大切な仲間 対話と交流で友達になる



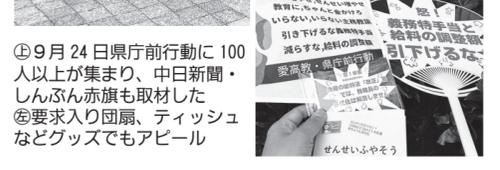
日本に在留する外国人は、2024年末時点で370万人を超え過去最多になり、今後も増えていくことが予想されます。

愛知県は製造業が発展してきた地域です。トヨタの下請け単価引き下げで、実習生を使うように禁で外国人労働者が増加

物価高騰と貧富の格差が拡大する中で、外国人が不満のほけ口になり、外国人実習生受け入れを促進してきましたが、近年の高卒就職人口が激減



9月24日県庁前行動に100人以上が集まり、中日新聞・しんぶん赤旗も取材した



9月24日、建交労保育パート支部は名古屋市保育連管課と団体交渉をおこなう

9月22日、建交労保育パート支部は名古屋市保育連管課と団体交渉をおこなう

課長は「子どもの人権はともて大事、その問題とみなさんのことを一緒に考えるのはよっぽと理解しかねる部分がある」と答え

9月20日、自治労連は総務省の会計年度任用職員マニニアル改正処遇改善のチャンス



中央委員会後のランチ学習会

25年秋末 2025年秋末 2025年秋末

歴史的な物価高騰が続く中、秋末秋末闘争がスタートしました。11月5日の全国統一集中回

9月24日、愛高教は教職員組合の増員を求め6千筆署名を提出

9月22日、建交労保育パート支部は名古屋市保育連管課と団体交渉をおこなう

9月20日、自治労連は総務省の会計年度任用職員マニニアル改正処遇改善のチャンス

9月24日、愛高教は教職員組合の増員を求め6千筆署名を提出

参院でも与野過半数 参院でも与野過半数

右傾化と民主主義の危機 右傾化と民主主義の危機

問われる国民の行動 問われる国民の行動

市交渉で保育士を増やして訴え 市交渉で保育士を増やして訴え

家族・知人等で困っている方にご紹介ください

無料 労働相談ホットライン

愛知の味覚 愛知の味覚

ケア現場を支える大切な仲間 ケア現場を支える大切な仲間

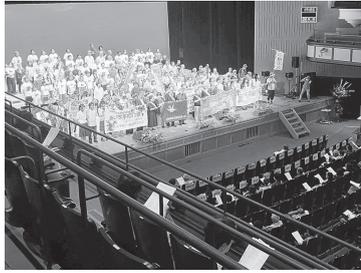
多様な国の仲間と協力して働く 多様な国の仲間と協力して働く

レバカレに行こう! みんなに知ってもらいたい

3回目の証人尋問 社長は返答に窮する場面も

家族・知人等で困っている方にご紹介ください

核兵器禁止条約を日本政府に 「戦後・被爆80年あいち平和のつどい」に1800人



最後は参加者全員で「折り鶴」の合唱

9月27日、愛知県民へ広く平和を訴えようと「戦後・被爆80年あいち平和のつどい」が、愛知県・名古屋市の後援のもと名古屋公会堂で開催され、約1800人が参加した。

午前中は「原爆犠牲者追悼慰霊祭〜想ふ集い」が開催され、愛友会の金本弘理事長は「全国で被爆者は毎年約1万人が亡くなっている。命ある限り証言をしていく」と力強く訴えました。

核兵器禁止条約署名 批准を求める

9月26日、新たにキルギス共和国が核兵器禁止条約に署名して95カ国、ガーナが批准して74カ国

核兵器廃絶を願うすべての人に 2026年 ちひろカレンダー



ご注文は所属組合か愛労連まで
愛労連：電話：052-871-5433
FAX：052-871-5618
e-mail：post@airoren.gr.jp
(送料等はご負担願います)

今後の主な日程

- 新最低賃金周知宣伝
10月18日(土) 11:00
名古屋駅桜通口交番前
- 福祉予算削るな！愛知県民集会
10月26日(日) 10:00
若宮広場
- 中川フェスティバル
11月2日(日) 9:30
富田公園
- あいち九条の会県民のつどい
11月3日(月・休) 13:00
名古屋公会堂
- 愛知母親大会 in 名古屋
11月9日(日) 10:00
東別院会館

おぼほす

NO.180 生協労連

「ケア労働の現場は、高齢化が進み人手不足が深刻です。デイサービスで介護福祉士・生活相談員として働き、労働組合の中央執行委員としてケア労働者の処遇改善をめざして奮闘する小林実里さんは訴えます。介護の現場は、利用者が適切な支援を受けるために欠かせないケアマネージャー



小林 実里さん
生協労連
(コープあいち労組)

ケア労働者が 安心して働ける職場へ

も不足しています。制度が煩雑で膨大な書類作成業務があり多忙を極めますが、労力に見合わない

の高齢化が進む中、全国的にも定年を延長をする事業所が出てきました。が、「定年延長だけでは人手不足の解消にはつながらず」と小林さん。若い世代の確保が急務ですが応募が少なく、低賃金や激務、休暇が取れない、カスハラなど過酷な労働環境であり離職が相次いでいます。利用者へ

の思いを胸に懸命に働いても、理想と現実の落差に心身をすり減らし、燃え尽きてしまつケースも後を絶ちません。

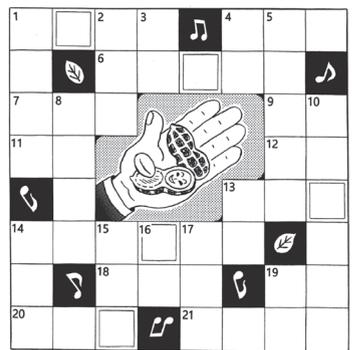
みんなの声

■保育運営課との交渉に参加しました。同じ市立の保育園でも様子は様々。聞くだけでも参加の意義があります。(山下信子・建交労)

■過労死は働き過ぎによつて命が奪われる悲しい現実だと思いました。仕事は生活を支えるものであり、健康や命を犠牲にしてはいけません。改めて休むことの大切さを社会全体で見直していくべきだと思いました。(梅村田香・福祉保育労)

■最低賃金で生活が苦しい人と、株等投資でもうけている人、あまりにも差がありすぎるなあと感じました。(藤坂圭祐 国交労組)

■クロスワードパズルが大好きです。それは、普段忘れていた季節の言葉や言い回しに触れ、日本語の多様な表現に出逢えるからです。(藤井典子・



【前号のクイズの答え】前号387号(10月号)のクロスワードパズルの答えは「サツマイモ」でした。正解者の中から抽選で下記の10名の方に図書カードをお送りします。

- ◆10月号のハズル当選者
- 石川 淳子 (全医労)
- 市橋 哲太 (全労働)
- 梅村 田香 (福祉保育労)
- 加藤 豊裕 (愛教労)
- 田中 光 (名古屋市職労)
- 永瀬 爽 (名古屋市職労)
- 名和 雅弘 (名古屋教)
- 服部 文郎 (愛高教)
- 藤井 典子 (名古屋市職労)
- 山下 信子 (建交労)

クロスワードパズル

■ヨコのカギ

- ① チンチロリンと鳴く秋の虫
- ④ サザエさんの妹の名
- ⑥ おおむね過去1万年以内に噴火した山の総称
- ⑦ 水田に住む巻貝
- ⑨ 壁土やセメントなどを塗る道具
- ⑪ ヘルズ……。……。プラン
- ⑫ 天……。カツ……。牛……
- ⑬ ゴジラは……とゴジラを合わせた造語です
- ⑭ 最もよく売れている本
- ⑯ ちょっとだけ眠ります
- ⑰ 大王や幽霊、虫もいます
- ⑱ 東京……ツリーは高さ634メートル
- ⑳ 今年とれたお米

■タテのカギ

- ① 香りのよいキノコ王様
- ② 10年ひと……
- ③ 温……。寝……。教……
- ④ 柔道では「……有り」2回で「一本」になる
- ⑤ 暇な店で鳴く鳥
- ⑥ 航空機同士が異常接近すること
- ⑦ 美術の秋、芸術の秋、あちこちで開かれます
- ⑧ レッツ……。……。ホーム
- ⑨ イタリアの水の都
- ⑩ 対義語は「田舎」
- ⑪ 準……。……。プロの腕前
- ⑫ ゆがんで見える状態
- ⑬ リビングは洋風の……

※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に対する感想・意見などを記入の上、11月5日までに愛労連クイズ係(〒456-0006名古屋熱田区沢下町9-7労働会館東館3F愛労連宛。メール・FAX可)まで応募下さい。いただいた中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。こちらからメールが送れます。(post@airoren.gr.jp)→

新役員紹介

- 名古屋市職労) 大塚恭平 信秀
- 福祉保育労 執行委員長 大川彩子 副委員長 越須賀舞
- ローカルユニオン 執行委員長 榎松佐一 副委員長 樋口秀行
- 同 青山正則 同 兵藤敏和 同 市川浩 同 高松佳世子 同 水野恵子 同 長江恵子 書記 葛谷輝起
- 検数労連 執行委員長 尾崎俊介 副委員長 岡村康弘
- 同 松井俊樹 書記長
- 大塚恭平 執行委員長 田村一志 副委員長 上江洲哲
- 一宮地区労連 議長 北浦孝和 副議長 高丸満夫 事務局長 代理 大井豊
- 全労連・全国一般 執行委員長 煤本國治 副委員長 村井真一 書記長 恒川義朗
- 建交労 執行委員長 田村一志 副委員長 上江洲哲
- 同 岡澤文也 同 長縄いさ枝 同 水上学 書記長 谷藤賢治 書記 次長 古里和真

愛労連新聞最新号はこちらから→
発行日(毎月10日)に読めます。
(http://www.airoren.jp/category/news)